

☆AZM活動

本校では、AZM活動というものに取り組んでいます。1年生の皆さんには、入学式でお話ししましたね。

A・Z・Mは、A「あいさつしっかり」、Z「ずっときれいな」、M「マイスクール」というそれぞれの頭文字を取って命名したものです。

あいさつ運動や清掃活動、その他さまざまな活動を、学校がより良くなるために生徒が自主的に行うものです。

昨日の朝、生徒会本部役員が南校舎北側のインターロッキングで、サッカー部員が正門で「あいさつ運動」を行ってくれました。

元気なあいさつが飛び交う「あずま中学校」を目指して、こうした自主的な活動がこれからもたくさん行われることを期待しています。



☆離任式

12日(金)、離任式が行われました。



15名の先生方が出席してくださいました。それぞれの先生方が今までの思いを込めて、生徒へ温かいお話をしてくださいました。

お別れするのは大変寂しいことですが、あずま中学校のことをいつまでも忘れず、見守っていただきたいと思いました。

☆全国学力・学習状況調査



18日(木)に「全国学力・学習状況調査」が実施されます。国立・公立・私立学校の小学校6年生と中学校3年生が対象です。

今年度は「国語」「数学」「英語」の3教科に関する調査と生活習慣や学習環境等に関する調査が行われます。

調査内容については、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、

- 「身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等」
- 「知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容」となっています。

長時間にわたって行われますが、最後まで集中して、しっかりと取り組んでほしいと思います。

☆みんな誰かに支えられている

昨日の朝、ニュースを見ていたら、4月12日(金)に行われた東京大学の入学式の祝辞について取り上げられていました。話題となったのは、来賓の東京大学名誉教授の上野千鶴子さんの祝辞でした。ほんの一部ですが、紹介します。

「あなたたちはがんばれば報(むく)われる、と思ってここまで来たはずです。

ですが、がんばってもそれが公正に報われない社会があなたたちを待っています。そしてがんばったら報われるとあなたがたが思えることそのものが、あなたがたの努力の成果ではなく、環境のおかげだったこと忘れないようにしてください。

あなたたちが今日「がんばったら報われる」と思えるのは、これまであなたたちの周囲の環境が、あなたたちを励まし、背を押し、手を持って引き上げ、やりとげたことを評価してほめてくれたからこそです。

世の中には、がんばっても報われない人、がんばろうにもがんばれない人たちがいます。がんばる前から、「しょせんお前なんか」「どうせ私なんて」とがんばる意欲をくじかれる人たちもいます。

あなたたちのがんばりを、どうぞ自分が勝ち抜くためだけに使わないでください。恵まれた環境と恵まれた能力とを、恵まれない人々をおとしめるためにではなく、そういう人々を助けるために使ってください。そして強がらず、自分の弱さを認め、支え合って生きてください。」

東京大学の入学式の祝辞ですが、決して難しい内容ではないと思いました。

私たちは、お家の方々や地域の方、小さい頃からお世話になった保育園や幼稚園、小学校や中学校の先生方、まわりの友だちなど、たくさんの人たちに面倒を見ていただいたり、助けられたりして成長してきました。もちろん皆さん自身もがんばってきたのだと思いますが、私たちは常に誰かに支えられて、これまで生きてきたのだと思います。東京大学の優秀な生徒も、自分の力だけで入学できたわけではないのです。

そして、困っている人や苦しんでいる人に手をさしのべられる心を持った人になることが大切なのだと思います。

